

# 第三回 生命医薬情報学連合大会 公開セッション

The 3rd Joint Conference on Informatics in Biology,  
Medicine and Pharmacology

## Open Session

個人のゲノム情報を利用することによって、個人、そして  
社会はどのように変わっていくのでしょうか。

この公開セッションでは匿名の被験者X氏のゲノム  
情報を3名の科学者たちが解析します。さらにこの  
技術検証を基盤に、医療・法律・サービスの面から  
個人のゲノム情報を有効に活用するような未来の  
社会のあり方を探ります。



未来  
に繋がる、**今**を知る。

**10月4日(土) 14:45-18:30**  
(開場は10分前となります)

会場:宮城県仙台市 仙台国際センター2F 大会議室 橘

### 第一部 個人ゲノム解析技術の現在と未来

14:45 - 16:15

- 14:45 はじめに ..... 山下 理宇 (東北大学)
- 14:50 解析結果発表 ..... 今西 規 (東海大学)
- 15:10 解析結果発表 ..... 神田 将和 (埼玉医科大学)
- 15:30 解析結果発表 ..... 三嶋 博之 (長崎大学)
- 15:50 被験者X氏による解析評価と総合討論

### 第二部 個人ゲノムと創る未来

16:30 - 18:30

- 16:30 本企画の経緯 ..... 木下 賢吾 (東北大学 情報科学研究科)
- 16:45 パーソナルゲノムとオミクス医療 ..... 富田 勝 (慶應義塾大学 環境情報学部)
- 17:10 自由で活気ある研究活動のために一法規制と研究の自律 ..... 辰井 聡子 (立教大学 法務研究科)
- 17:35 パーソナルゲノムサービスを通して見たゲノムと社会の関わり ..... 高橋 祥子 (GeneQuest)
- 18:00 パネルディスカッション<木下 賢吾、富田 勝、辰井 聡子、高橋 祥子、南場 智子(DeNA)、X氏>

公開セッションは  
自由参加  
です

お問合せ先

生命医薬情報学連合大会2014年大会 現地委員会事務局

✉ [biomedinfo@sb.ecei.tohoku.ac.jp](mailto:biomedinfo@sb.ecei.tohoku.ac.jp)

🌐 [https://biomedpharminfo.org/open\\_session/](https://biomedpharminfo.org/open_session/)